

令和8年度再生可能エネルギーの活用促進に向けた理解促進業務に関する提案書の評価基準表

評価項目		要求要件	評価区分
大項目	中項目		
0. 仕様書の遵守		仕様書に規定する業務の目的や作業事項に反し、又は矛盾する提案がないこと。	必須
1. 業務の基本方針		仕様書を踏まえ、業務の実施に当たっての基本方針を記述すること。	必須
2. 業務の実施方法			
	2. 1 仕様書3. アの業務内容	仕様書3. アで示した学習支援に向けて、各年代の学習指導要領を考慮しながら子供たちが再生可能エネルギーを自分事として身近に感じられるような講義、ワークショップ、施設見学など多様な再エネ学習メニューを複数提案すること。	必須
	2. 2 仕様書3. イの業務内容	仕様書3. イで示した体験型の学びの場について、自社が培ってきた取組実績やノウハウを最大限に活かした受講者が再生可能エネルギーを自分事として身近に感じられるような研修等メニューを複数提案すること。また、提案にあたってはターゲットとする年代や団体の具体案を示し、周知・募集方法及び研修等実施により期待される効果について整理した提案とすること。	必須
	2. 3 追加的業務の提案	過年度事業での実績を踏まえ、再生可能エネルギー学習の未実施校への提案及び業務終了後も学校が単独で授業を継続(自走)できるような学習用資料やマニュアル等の整備など、本業務目的を達成するために必要と考えられる追加的業務の提案があれば、具体的に記述すること。	任意
3. 業務の実施計画		仕様書及び追加的業務(提案がある場合)に係る作業事項を実施計画表にまとめること。	必須
4. 業務の実施体制		業務の実施体制について、責任者の氏名・役職、従事者の役割分担、従事者数、内・外部の協力体制等を表にまとめること。	必須
5. 組織の実績		過去に類似業務の実績があれば、業務名、それぞれの概要等を記載すること。	任意
6. 組織のカーボンニュートラル実現に向けた取組		自社で実施しているカーボンニュートラルの実現に向けた取組があれば記載すること	任意
7. 見積		業務内容(人員配置や業務量など)の所要経費、積算根拠を明確に示すこと。	必須